



本気元気根気

「本気で」「元気に」「根気よく」取り組むことのよさに気づく子供

佐賀市立巨勢小学校 学校だより 令和8年1月9日

第14号

新年明けましておめでとうございます

本年も巨勢小学校の子ども達のために、職員一同、力を合わせ、「チーム巨勢小」で頑張ってまいります。どうぞ、ご協力・ご支援のほどよろしくお願ひいたします。



■3学期始業式■

1月8日（木）1校時、3学期の始業式を行いました。冬休みを過ごした子ども達が元気登校できました。保護者の皆様や地域の皆様のおかげで、大きな事故や怪我等もありませんでした。ありがとうございました。

始業式は、少し寒い状況ではありましたが、体育館で行いました。寒い中でも、しっかりと顔を上げ、真剣な表情で話を聞いている子ども達の姿が印象的で、やる気を感じました。式の中では、冬休みにがんばってほしいこととして伝えていた「①お手伝い」と「②目標を決める」の二つを振り返り、今年の干支の話をしました。しっかりと目標を立て、成長できる1年になるよう努力してほしいと思います。

3学期は、今年度のまとめ・しめくくりとなる学期です。1～5年生にとっては、今年の学年の最後の学期、6年生にとっては、小学校最後の学期です。4月からの新たなスタートに向けて、しっかりと目標を立て、**1日1日を大切に過ごしてほしい**と思います。

■なかよし学級スポーツ教室■

12月19日（金）、2校時になかよし学級の1～3年生、**3校時**になかよし学級の4～6年生対象に**スポーツ教室**を行いました。佐賀県パラスポーツ協会から来校していただき、フリスビーを利用したスポーツを楽しみました。なかよし学級の子ども達同士の交流の輪が、広がりました。



■インターネットに関する気になる新聞記事■

以前読んだ新聞記事（読売新聞10月3日と4日付け、同10月17日付け）で、気になる記事がありました。SNS等のインターネットに関する内容になります。

一つは、アメリカ合衆国のある州の動きの記事です。概要は、

- ・子どものSNS利用が深刻な依存を引き起こし、心身をむしばんでいるとして、SNS事業者を相手取る訴訟が相次いでいる。
- ・原告団は「依存性を高める設計により、子どもがSNS中毒に陥り、摂食障害や自殺につながっている。

もう一つは、国内のある自治体の動きです。概要は、

- ・乳幼児など低年齢の子どものインターネット利用時間について、高止まりの状況が続いている。
- ・過度な利用は、子どもの健康に影響を及ぼすとの懸念があり、啓発強化に乗り出す自治体が出てきている。

子ども達の自宅でのインターネット利用が可能なスマホを含む携帯電話の利用状況はいかがでしょうか。スマホが手放せない、何時間もゲームに没頭しているなどの状況はないでしょうか。

子ども達のトラブルの原因の一つが、SNS上の書き込みであったり、ゲームや動画視聴による睡眠不足であったりする場合が考えられます。中には、年齢制限で、子ども達が使用できないアプリを使っているケースもあります。ちなみにSNSの多くは、原則として13歳未満の利用を禁止しています。スマホを含む携帯電話は、道具の一つであり、それを使ってインターネットを利用することは、便利で生活を豊かにします。しかし、使い方によっては、トラブルに巻き込まれたり、事件の加害者や被害者になったりします。

以前、佐賀市PTA協議会から右のパンフレットが配られています。今一度、内容を確認し、インターネットの利用及びスマホを含む携帯電話の管理をよろしくお願ひいたします。

※ 学校から持ち帰らせているタブレットは、利用時間の制限が設定されています。



スマホ・ケータイは保護者の持ち物です。
佐賀市では原則、スマホを含む携帯電話を子供たちに持たせないとしています。
インターネット利用に関して、
小学生は21時以降、中学生は22時以降は原則利用しないこととしています。